



市場
拡大

ふるさと 応援寄附/ 返礼品取扱 事業者募集!

ふるさと納税制度を利用して、かすみがうら市に寄附をしてくださった方に返礼品として提供する、市の特産品などを取り扱う事業者の方（＝返礼品取扱事業者）を募集しています。



返礼品取り扱いのメリット

- メリット 1 PRの機会増大!**
「さとふる」や「楽天」などのふるさと納税サイトに無料で商品を掲載することができるので、地域の方だけでなく、遠方の方へのプロモーションにもなります!
- メリット 2 オンライン販売よりもお得!**
通常のオンライン販売では商品の送料は事業者の皆さまの負担になりますが、ふるさと納税では市が送料を負担するので、事業者の方の金銭的な負担なく、各地に商品を届けることができます。
- メリット 3 さらに販路拡大へ!**
返礼品を発送する際に、自社のパンフレットなどを同梱することができます。ふるさと納税による売り上げの増加や商品のファンになってくださる方が見つかる機会になります。

返礼品取扱事業者の要件

- 迅速かつ確実に返礼品を提供できること。
 - 返礼品として取り扱う商品やサービスについての製造、販売、営業等に関する資格や許認可等を有していること（資格や許認可等が必要な場合のみ）。
- ※事業者の所在地は問いません。

返礼品の要件

次のア～オのいずれかに該当すること。
 ア：市内で生産または製造されたもの
 イ：原材料の主要な部分が市内で生産されたもの
 ウ：市内で製造、加工などの主要な工程が行われたもの
 エ：市内で提供されるサービス
 オ：ア～ウに該当するものとそれに付帯するもの（関連性のあるもの）とのセット
 ※ア～ウに該当するものの価格が全体の7割を占める場合のみ

この機会に、ふるさと納税を使って商品販売してみませんか?

詳細は二次元コードから確認できます。また、気軽に商工観光課へお問い合わせください。



財政事情をお知らせします

市では、年2回予算の執行状況を公表しています。今回は、令和8年3月末現在の市財政事情をお知らせします。なお、会計により収入・支出率が低いものがありますが、これは4月1日から5月31日までの出納整理期間に事務処理を行うため、実際の決算額とは異なります。 図 経営企画課（千代田庁舎）

令和7年度予算の執行状況 繰越明許費分 4億3,394万3千円を含む

一般会計予算 ▶ **204億2,715万円**

一般会計とは、皆さんの暮らしに必要な事業を行うための市の基本的な会計です。

特別会計予算 ▶ **92億7,027万2千円**

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の会計の支出に充てるために、一般会計とは区分して経理している会計です。

歳入

名称	収入済額	収入割合
一般会計	174億32万8千円	85.2%
特別会計		
国民健康保険	38億2,928万円	95.8%
後期高齢者医療	12億5,193万2千円	102.1%
介護保険	38億4,861万4千円	95.1%

歳出

名称	支出済額	支出割合
一般会計	164億2,521万2千円	80.4%
特別会計		
国民健康保険	38億5,082万7千円	96.3%
後期高齢者医療	11億1,173万1千円	90.6%
介護保険	35億4,278万6千円	87.6%

市税の納入状況

収入済額 ▶ **58億5,656万3千円**

区分	収入済額（徴収率）
市民税	26億5,824万2千円（92.2%）
固定資産税	27億5,372万7千円（95.7%）
その他市税	4億4,459万4千円（92.4%）

地方債現在高の状況

地方債現在高 ▶ **246億7,213万円**

地方債とは、特定の歳出に充てるために地方自治体が年度を超えて元利を償還する借入金です。

区分	地方債現在高
一般会計債	167億2,950万5千円
下水道事業会計債	48億63万1千円
水道事業会計債	31億4,199万4千円

一時借入金の状況

一時借入金現在高 ▶ **0円**

一時借入金とは、一会計年度内に歳計現金が不足した場合、その不足を補うために借り入れるお金です。

基金現在高の状況

基金残高 ▶ **59億8,604万3千円**

基金とは、特定の目的のために積み立てた資金または定額の資金を運用するために設けられる資金および財産です。

区分	基金現在高
財政調整基金	9億1,028万2千円
減債基金	29億4,517万4千円
その他基金	21億3,058万7千円

